

地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議事録

開催月日	令和6年 2月 1日 (木) 18時20分～19時00分		
開催場所	JCHO 北海道病院 講堂		
委員長	寺本 信先生	事務局	総合支援センター：兼子
委員出席者 (敬称略)	〔外部委員〕 寺本 信 (札幌市医師会豊平支部 副支部長) 岡嶋 真紀 (豊平区役所保健センター 札幌市豊平区保健福祉部長) 松根 龍一郎 (札幌薬剤師会 豊平・清田支部長) 〔当病院職員〕 古家 乾 (JCHO 北海道病院 病院長) 数井 啓藏 (JCHO 北海道病院 副院長兼総合支援センター長) 長 和俊 (JCHO 北海道病院 副院長兼周産期医療センター長) 長井 桂 (JCHO 北海道病院 統括診療部長) 鈴木 千春 (JCHO 北海道病院 看護部長)		
委員欠席者 (敬称略)	〔外部委員〕 佐藤 恵 (腎臓内科めぐみクリニック 院長) 佐々木 泉顕 (弁護士法人 佐々木総合法律事務所) 向 俊孝 (札幌市民政委員児童委員協議会 理事) 〔当病院職員〕 檜館 和則 (JCHO 北海道病院 事務部長)		
要旨	議題 1. 当病院の地域医療連携の現況報告 1) 一日平均患者数の推移 4-12月平均在院日数11.3日、1月は12.8日と延長。後方支援病院のコロナ発生等で待機日数が増えたことも影響。当院でもコロナやインフルエンザの患者が入院していたが、クラスター化はせずベッドコントロールしながら紹介患者を受け入れることができた。 2) 紹介患者数・紹介率、逆紹介患者数・逆紹介率の推移 紹介患者数、紹介率は地域医療支援病院の要件を満たしている。 3) 月別手術・内視鏡・分娩件数 手術・内視鏡件数は昨年度と比較し増加傾向。 分娩件数も紹介多く増加傾向。 4) 共同利用 今年度はCTの利用件数が減少している。 2. 地域講演会開催実績について 昨年11月30日平岸まちづくりセンター協力のもと、地域講演会を実施。 参加者10名。参加者が減少する冬期間の開催方法については引き続き公式		

YouTube等の活用を検討。

3. その他

- 1) 1月16日グリーンモールコンサート開催。院内、外来患者含め沢山の方が参加し盛況に終わった。3月6日にも北海道教育大学岩見沢校非常勤講師の山田先生をお迎えしコンサート予定。
- 2) 新電子カルテシステム導入
1月8日よりCSI新電子カルテシステムを導入した。操作練習やリハーサルを経て円滑な対応が出来るよう尽力している。
- 3) 手術支援ロボット導入について
手術支援ロボット「ダヴィンチ」本体は昨年12月に搬入され、今後付属品等の納入やシミュレーションを経て、3月中旬泌尿器科の手術で使用開始予定。その後外科手術で使用開始を考えている。
- 4) 4階工事について
NICU9床、GCU12床新築工事が終わり、2月8日引き渡し予定。2月14、15日に患者移送を予定。「退院調整室」も準備し自宅退院に向けた指導ができる環境が整えられた。緊急OPにも対応できる手術室の工事も始まり7月の完成を目指す。

質問：電子カルテシステムが更新されたが現場はどうか。

→1月8日から新システム稼働し、外来を止めずに使用を開始できた。まだ新しいものに慣れている途中であり、活用はこれからとなる。地域貢献できるよう努めていく。

質問：ダヴィンチが導入されたことで、細かい手術手技など可能になるのか。

→視野が確保され、アームの操作性が良く狭い空間での手術操作が可能であり、患者へのメリットも大きいと考えている。

次回開催 令和6年5月2日(木) 18:30 予定